

## 第1回大刀洗町住民協議会議事要旨

コーディネーター	荒井英明（神奈川県工業内陸団地事務局長，構想日本特別研究員） 伊藤 伸（構想日本総括ディレクター）
ナビゲーター	—
説明担当者（自治体）	建設課管理係
日時	2020年11月23日（月） 13時00分から16時00分
場所	大刀洗町役場3階大会議室
その他	参加者数 18名 欠席者数 7名

### 趣旨・概要

1. 住民協議会の意義・進め方について
2. テーマ選定の趣旨
3. テーマに関する現状説明
4. 議論

### 協議の流れ

#### 1. 住民協議会の意義・進め方について

構想日本 伊藤氏から資料に基づき説明。

#### 2. テーマ選定の趣旨

事：大刀洗公園は平成15年に開園し、リニューアル・遊具の改修を予定している。大刀洗公園を魅力あるふるさとの公園としてリニューアルする上で住民から意見を直接聞くことは、子育て支援・健康増進の観点からも重要と考えている。現状を知ってもらった上で、個人・地域・行政のできることを議論していただきたい。

#### 3. テーマに関する現状説明

建設課管理係から資料に基づいて説明。

#### 4. 議論（要旨）

コ：住民協議会には「1+1=2」のような、たった一つだけの正解はない。人の数だけ正解があるので、色々な意見を出してほしい。色々な視点から色々な意見をもらうことが、役場や町長の選択肢が増えることに繋がる。「こんなことを言ったらおかしいかな？」と思う必要はなく、思ったことを率直にご発言いただきたい。

コ：それではまず、自己紹介（年齢・町への居住年数・職業・公園について思っていることを一言）をお願いしたい。

委：現在60歳。町には60年間居住している。看護師を53年からやっており、今はパートで訪問看護をしている。副区長をしていた関係で公園には沢山行っている。特徴がない公園だと感じている。

委：香川県出身で、転勤を機に町に居住を始めた。テーマを知り、初めて公園を見に行ったが、公園の入り口がわからなかった。

委：現在 60 歳。町には 35 年居住しており、パートタイム勤務をしている。公園には、子どもが小学生の時に行っていた。最近、35 年ぶりに孫を連れて公園に行った。昨今、夏は酷暑なので日光を遮ることのできる日よけがあると嬉しい。ボールが川に落ちてしまうのを目にして気になった。

委：間もなく 60 歳になる。鹿児島出身で町には 30 年居住しており、会社員。公園は子どもが小さい頃から利用している。また、夏祭りでも屋台を出している。水をテーマにしているのはいいが、川沿いに柵がないので、子どもが落ちてしまうのではないかと心配をいつもしている。

委：町には 29 年居住している。公園には散歩に行くが、ただ歩くだけになっている。アスレチックのようなものがあるといいと夫と話している。

委：現在 56 歳。町には 20 年ほど居住しており、介護関係の職に就いている。公園には、たまに散歩に行くくらいで、子どもに聞いてみたら花があったり、夜のライトアップがあるといいと言っていた。自身は防災機能の側面があるといいと思っている。

委：現在 50 歳。町には 15 年程居住しており、今は専業主婦をしている。川に柵がないので子どもから目が離せず、また、日陰や休むところがなかったので、筑紫野市の遊具が沢山ある公園に遊ばせに行っていた。働くお母さんが増えているので、平日に子どもを公園に連れていくことが少なくなっているのではと思う。記念碑があることを今知ったので、歴史ある街のアピールをしたらどうか。個人的には朝市があったら嬉しい。

委：現在 40 代後半。町には 19 年居住しており、事務職に就いている。子どもが小さい頃はよく連れて行っていた。小さい子どもが多いので、自身の子どもが小学生に上がった時には同じ遊具で遊ぶのに気を遣っているようだった。小学生になると子どもだけで遊びに行くことが多くなるので川には柵が欲しい。目玉（特徴）がないと感じているので、遊びに行きたいと思える公園になったらいい。

委：町には 23 年居住しており、保険代理店の会社員をしている。子どもが小さい時にはよく遊びに行っていた。子どもたちだけで遊びに行くこともあるが、川に柵がないのでボールを流されてしまう、遊びを工夫すると怒られるので子どもたちは行かなくなった。自身はたまにトイレを借りるくらいの利用しかしていない。

委：町には 10 年程居住しており、医療事務に就いている。子どもが小さい頃は、公園に散歩や遊ばせに行っていた。皆さんが言うように、柵がないので川の付近は心配。

委：町には 12 年程居住しており、業務用厨房機器の製造販売業に就いている。妻からは BBQ する場所があると人が集まるのでは、子どもからはスケボーがしたい、ボルダリング・トランポリンなどがあると通いたいと言っていた。自身は、お年寄りから子どもまで使えるようなストレッチ器具があると嬉しい。

委：現在 39 歳。町には 7 年居住しており、卸業に就いている。川は綺麗だと思うが柵は絶対必要だと思う。自転車に乗っていると注意されるので自転車が乗れる環境が欲しい。甘木公園にあるような遊具の下のゴムシートがあると遊びやすいのではないかと。小さい子と大きい子を分けた遊具の設置を考えるといいのではないかと思う。

委：生まれも育ちも大刀洗だが転居し、3 年ほど前に戻ってきた。販売業に就いている。まちづくりに携わりたいと思っていて、住民協議会の傍聴もしていた。公園施設の老朽化が進んでいるので、公園までのアクセスも含め、時代に合った作りにはいいのではないかと思う。

委：現在 34 歳。町には 5 年程居住しており、農業を営んでいる。大きい公園と言えば甘木公園で、大刀洗公園の存在を知らなかった。大刀洗生まれの夫に聞いてみたところ、例えばスケボーパークやボルダリング施設など、この界限にないものを作って全国大会が出来るような施設にしたらどうかと言っていた。

コ：農家の方が農作物を販売するのに公園を利用するといった発想はあるか。

委：逆に、イベント広場があるのにそういったイベントがないのが気になる。そういった場があれば生産者は行きたいと思う。

委：現在 67 歳。生まれも育ちも大刀洗で、会社員を退職後、専業農家をしている。公園の周辺道路で車のスピードが出過ぎていると思う。子どもたちだけで向かわせるのは不安。自身は散歩するだけの公園になっている。利用者を増やしたいのか、安全な公園を作りたいのかわからない。

コ：基本的な考えとして、安全で利用しやすい公園にすれば利用が増えることになると思う。

委：町には 11 か月居住しており、理学療法士をしている。近くに大きな公園があることは魅力で、沢山の人が使われている印象がある。トイレがあるのは便利だが、暗くて汚いので使いにくい。管理の人がいるので安心感はあるが、皆さんの意見と同じように川に柵は付けてほしい。バリアフリーはいいと思う。イベント・ライトアップなどの環境作りで利用が増えるのでは。

委：町には 19 年居住しており、学生をしている。小さい頃によく利用していたが、遊んでいる所からベンチが遠かったり、座るところが少ないと感じていた。夜だと遊んでいる子どもが見えないので街灯があるといいのではと思う。子どもたちが遊ぶ遊具の場所と離れているので、イベント広場や記念碑があることを知らなかった。

コ：川に柵が必要などといった現状の課題を解決しなければならない一方で、目玉となる遊具を設置したらどうかなどといった提案もいただいている。

今後の議論の中で重要なポイントだと思うのは、この公園はどの層をターゲットにするのかという視点。その点では、子ども～高齢者まで、町外の人という意見もあった。

仮に「子ども」と言っても、乳幼児から小中学生まで幅広い中で、具体的に誰をターゲットに、どういった整備（ハード・ソフト）が必要で、住民が担えるところ、行政が担うところという流れで考えてみてほしい

例えば、アスレチック・ボルダリング・スケボーパーク・ストレッチ器具など意見が出ていた全てを行うのは財政的に難しいと思うので、どこまで絞り込めるか。ゼロベースで考えていくこともあり、全年齢を対象とするのか、子どもを中心に考えていくのか、高齢者を中心に考えていくのかなど、ターゲット設定が重要になる。

委：遊具の点検はどのようになっているのか。

担：年に1回専門業者が点検をしている。悪い部分は修繕、もしくは除却している。

委：自身の職种的に子どもだけでなく高齢者にも使ってもらえる公園になってほしい。全ての世代が使っている現状を崩したくない。

委：行政としてはどうしたいのか。公園利用の制約も多く出来ないことが多い。

コ：コンセプトから改めて作り直すくらいの考えで意見を出していただきたい。

委：町内にアパートが増えているということは、子育て世帯が増えているということだと思う。子どもが遊ぶ場所は必ず必要になる。なので、自分たちの孫の世代が安心して遊べる公園にしたいと思う。

コ：今までの施策との連動性を考えても、子どもの利用は外せないだろう。

委：管理人が巡回してくれているので不安は少ないが、危険な個所だけが心配

委：子どもがトイレを利用した時に怖い思いをしたことがある。トイレの外側には防犯カメラが付いているか。

担：ついている。

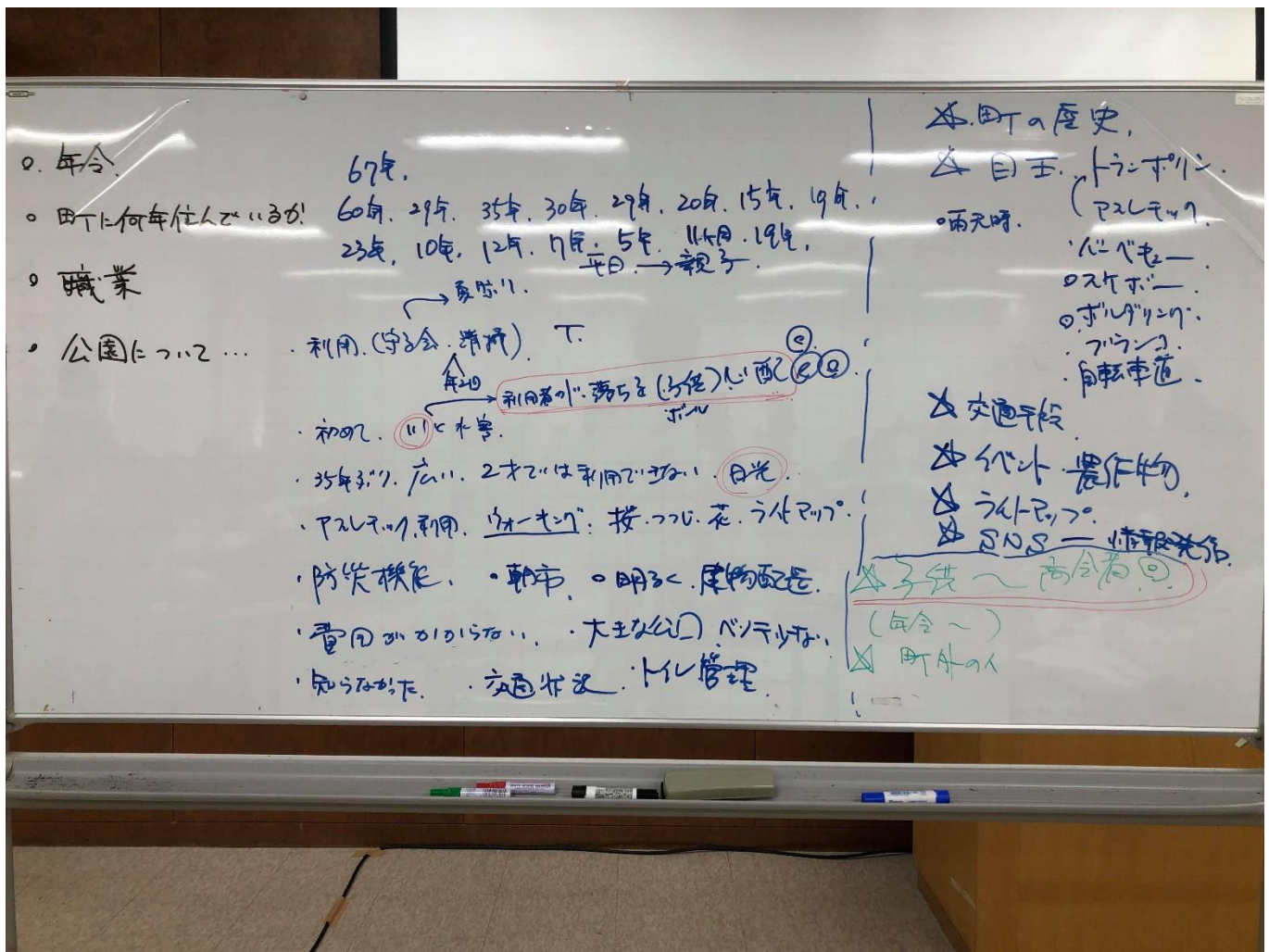
委：センサーライトや照明で明るくしてもらえるとありがたい。

委：子どもの年代によって遊ぶ遊具が変わってくる。年を重ねてきて、上の子は自転車が乗れる公園へ行くようになった。色々な年齢層の子どもがいる中で、小さい子は大きい子に混ざって遊びにくそうだと感じた。だが、子どもから高齢の方まで使える公園になるといいと思っている。

委：雨が降った時に遊ばせられる環境があると、遠出しなくてもよくなるので嬉しい。

コ：次回以降は、ターゲットをどうするか、具体的にどういった公園にしていきたいかについて議論していきたい。

ホワイトボードの写真



次回の協議会に向けた準備

次回の協議会の目標

➤

次回の協議会に向け準備する資料等

➤

備考 (その他、記録すべき事項を適宜追加)